

2007年2月7日

**2007年(平成19年)3月期
第3四半期
財務・業績概況 説明資料**

東レ株式会社

2007年3月期第3四半期

財務・業績概要(連結)

- ・連結業績の概要
(第3四半期まで累計) (P4)
- ・連結業績の概要(第3四半期) (P5)
- ・営業外収支(第3四半期) (P6)
- ・特別損益(第3四半期) (P7)
- ・連結業績の概要(財政状態) (P8)
- ・設備投資額・減価償却費 (P9)
- ・事業セグメント別業績 (P10-17)
- ・営業利益増減要因分析 (P18)

2007年3月期業績見通し(連結)

- ・連結業績見通し (P20)
- ・事業セグメント別業績見通し (P21)

2007年3月期単体業績見通し

- ・単体業績見通し (P23)

・ 2007年3月期第3四半期 財務・業績概要(連結)

連結業績の概要(第3四半期まで累計)

億円

	06年3月期 (4-12月累計)	07年3月期 (4-12月累計)	増減
売上高	10,265	11,296	+1,031 (+10.0%)
売上原価	8,130	9,007	+877 (+10.8%)
売上総利益	2,135	2,289	+154 (+7.2%)
(売上高総利益率)	20.8%	20.3%	-0.5 ポイント
販売費及び 一般管理費	1,557	1,648	+91 (+5.9%)
(売上高販管費比率)	15.2%	14.6%	-0.6 ポイント
営業利益	578	641	+63 (+10.8%)
(売上高営業利益率)	5.6%	5.7%	+0.0 ポイント
営業外収支	37	26	+11
経常利益	542	615	+74 (+13.6%)
特別損益	48	110	-62
税前利益	493	505	+12 (+2.5%)
純利益	280	406	+126 (+45.1%)

(注) 3月期決算会社は4～12月の業績、12月期決算会社は1～9月の業績を連結

連結業績の概要(第3四半期)

億円

	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減
売上高	3,477	3,834	+357 (+10.3%)
売上原価	2,763	3,066	+304 (+11.0%)
売上総利益	715	768	+53 (+7.4%)
(売上高総利益率)	20.6%	20.0%	-0.5 ポイント
販売費及び 一般管理費	525	556	+31 (+5.9%)
(売上高販管費比率)	15.1%	14.5%	-0.6 ポイント
営業利益	190	212	+22 (+11.6%)
(売上高営業利益率)	5.5%	5.5%	+0.1 ポイント
営業外収支	17	2	+15
経常利益	173	210	+37 (+21.2%)
特別損益	11	1	-10
税前利益	185	211	+27 (+14.4%)
純利益	112	126	+13 (+11.9%)

(注) 3月期決算会社は10～12月の業績、12月期決算会社は7～9月の業績を連結

営業外収支(第3四半期)

億円

	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減
営業外収益	39	49	+10
受取利息及び配当金	7	10	+3
持分法による投資利益	17	20	+3
雑収益	14	18	+4
営業外費用	55	50	+5
支払利息	21	27	-6
雑損失	34	23	+11
営業外収支	17	2	+15
金融収支	14	17	-3
雑収支	20	5	+15

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

特別損益(第3四半期)

TORAY

Innovation by Chemistry

億円

	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減
特別利益	24	15	-9
有形固定資産売却益	3	1	-2
投資有価証券売却益	21	14	-7
特別損失	13	14	-1
有形固定資産売却廃棄損	8	11	-3
減損損失	-	1	-1
投資有価証券評価損	0	0	+0
構造改善費用	5	2	+3
在外子会社退職給付引当損	0	0	+0
その他	0	-	+0
ネット特別損益	11	1	-10

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

連結業績の概要(財政状態)

億円

	06年9月末	06年12月末	増減	特記事項	06年3月末 <ご参考>
資産合計	15,618	16,142	+524		15,374
流動資産	6,866	7,109	+243	棚卸資産の増加等	6,623
有形固定資産	5,949	6,137	+188	設備投資の増加等	5,862
無形固定資産	123	129	+6		115
投資その他	2,681	2,767	+87	投資有価証券の増加等	2,774

	06年9月末	06年12月末	増減	特記事項	06年3月末 <ご参考>
負債合計	9,571	9,902	+331		9,467
流動負債	5,893	6,245	+352		5,379
固定負債	3,678	3,657	-20		4,088
少数株主持分	-	-	-		537
資本合計	-	-	-		5,370
純資産合計	6,047	6,240	+192		-
有利子負債残高	5,074	5,292	+217		4,844
D / E レシオ*	0.92	0.94	+0.01		0.90

* 06年3月末は、有利子負債残高 / 資本合計

06年9月末、06年12月末は、有利子負債残高 / 自己資本(= 純資産合計 - 少数株主持分)

設備投資額・減価償却費

< 07年3月期第3四半期まで累計 >

億円

	06年3月期 (4-12月累計)	07年3月期 (4-12月累計)	増減	特記事項	07年3月期 年間見通し
設備投資額	612	747	+135	東レ: 329、国内: 73、海外: 345	1,200
減価償却費 -)	465	516	+51	東レ: 205、国内: 75、海外: 236	740
振替・除却等	92	43	-49		
有形固定資産増減	239	275			

< 07年3月期第3四半期 >

	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	特記事項
設備投資額	294	233	-60	東レ: 108、国内: 27、海外: 98
減価償却費 -)	161	182	+20	東レ: 75、国内: 26、海外: 80
振替・除却等	69	136	+68	
有形固定資産増減	201	188		

主な設備投資

- < 国内 > 東レ(愛媛) : 炭素繊維・プリプレグ設備
- 東レフィルム加工 : フィルム加工設備
- < 海外 > TSI(韓国) : 光学用フィルム設備

事業セグメント別業績(売上高 / 営業利益)

< 07年3月期第3四半期まで累計 >

億円

	売上高			営業利益		
	06年3月期 (4-12月累計)	07年3月期 (4-12月累計)	増減	06年3月期 (4-12月累計)	07年3月期 (4-12月累計)	増減
繊維	4,319	4,578	+259 (+6.0%)	146	144	-1 (-0.9%)
プラスチック・ケミカル	2,486	2,798	+312 (+12.6%)	133	126	-6 (-4.7%)
情報通信材料・機器	1,692	1,972	+279 (+16.5%)	198	218	+20 (+10.2%)
炭素繊維複合材料	380	503	+122 (+32.2%)	87	130	+43 (+49.4%)
環境・エンジニアリング	902	968	+66 (+7.4%)	8	4	+12 (-)
ライセンスその他	485	477	-9 (-1.8%)	26	29	+3 (+11.3%)
(内医薬・医療)	305	304	-2 (-0.5%)	9	8	-2 (-17.4%)
計	10,265	11,296	+1,031 (+10.0%)	582	652	+70 (+12.1%)
消去又は全社				3	11	-8
連結	10,265	11,296	+1,031 (+10.0%)	578	641	+63 (+10.8%)

事業セグメント別業績(売上高 / 営業利益)

< 07年3月期第3四半期 >

億円

	売上高			営業利益		
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減
繊維	1,432	1,560	+128 (+9.0%)	42	50	+8 (+18.1%)
プラスチック・ケミカル	898	952	+54 (+6.1%)	46	40	-7 (-14.3%)
情報通信材料・機器	581	694	+113 (+19.4%)	67	73	+6 (+8.8%)
炭素繊維複合材料	136	184	+48 (+35.0%)	28	42	+14 (+48.5%)
環境・エンジニアリング	283	290	+7 (+2.6%)	4	3	-1 (-28.1%)
ライフサイエンスその他	148	154	+6 (+4.0%)	6	9	+3 (+58.5%)
(内医薬・医療材)	102	104	+2 (+1.7%)	3	2	-1 (-44.1%)
計	3,477	3,834	+357 (+10.3%)	193	216	+23 (+11.8%)
消去又は全社				3	4	-1
連結	3,477	3,834	+357 (+10.3%)	190	212	+22 (+11.6%)

事業セグメント別業績(繊維)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	289	301	+12 (+4.1%)	14	11	-3 (-19.5%)	原燃料価格の影響を価格転嫁と高付加価値品へのシフトでカバーし切れず、増収減益。テキスタイルは、高級服地用途、スポーツ用途向け高付加価値品輸出を拡大し、増収増益。
国内	719	771	+52 (+7.3%)	16	25	+9 (+56.5%)	商事子会社が拡販を進め、増収増益。
海外	423	487	+64 (+15.2%)	13	14	+2 (+12.3%)	中国子会社各社の収益改善、およびイタリア人工皮革子会社が好調に推移したことにより増収増益。
修正				0	1	-0	
計	1,432	1,560	+128 (+9.0%)	42	50	+8 (+18.1%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル、一村産業、蝶理 他

アジア：PENFABRIC(マレーシア)、LUCKYTEX(タイ)、ITS(インドネシア)、TFNL(中国) 他

欧米：ALCANTARA(イタリア) 他

事業セグメント別業績(プラスチック・ケミカル)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	193	222	+29 (+15.3%)	6	6	+0 (+3.7%)	樹脂事業は自動車用途、家電・ゲーム機等を中心に、フィルム事業はハイブリッドカー用コンデンサー用途を中心に拡販を進めるも、原燃料価格高騰の影響を価格転嫁し切れずプラスチック全体では増収減益。ケミカル事業は増収増益となり、全体では増収増益。
国内	366	356	-10 (-2.8%)	23	24	+1 (+3.9%)	一部商事子会社の不振等により減収となるも、国内子会社全体では増益。
海外	339	375	+36 (+10.6%)	17	7	-9 (-55.1%)	アジアの樹脂子会社、米国フィルム子会社が拡販等により、増収となるも、韓国フィルム子会社が戦略的に情報通信材料・機器セグメントにシフトするとともに、フィルム子会社各社の原燃料価格高騰の影響等もあり、全体として減益。
修正				1	2	+1	
計	898	952	+54 (+6.1%)	46	40	-7 (-14.3%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レフィルム加工、東レ・ファインケミカル、曾田香料、蝶理 他

海外：TPA(アメリカ)、TPM(マレーシア)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

事業セグメント別業績(情報通信材料・機器)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	238	273	+35 (+14.5%)	30	32	+2 (+5.4%)	FPD市場の成長に伴うIT関連樹脂・フィルム、PDP関連材料の拡販に加え、半導体関連材料の好調等もあり、増収増益。
国内	207	252	+46 (+22.1%)	24	33	+9 (+35.2%)	IT関連機器子会社が液晶カラーフィルター製造装置を中心に拡販したこと等により、増収増益。
海外	136	168	+33 (+24.0%)	12	8	-4 (-35.9%)	韓国フィルム子会社は、FPD・電子部品関連フィルムおよびフィルム加工品の拡販を進めるも回路材料が競争激化の影響を受ける等により増収減益。さらに、韓国回路加工子会社が顧客の生産調整の影響等もあり、全体で増収減益。
修正				0	0	+0	
計	581	694	+113 (+19.4%)	67	73	+6 (+8.8%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レエンジニアリング、東レフィルム加工 他

海外：TPA(アメリカ)、TPEu(フランス)、TSI(韓国)、STEMCO(韓国) 他

事業セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	113	134	+21 (+18.8%)	15	16	+1 (+6.4%)	航空宇宙・スポーツ・産業各用途とも旺盛な需要に対応し、炭素繊維、中間基材、成形品それぞれの拡販を進め、増収増益。
国内	76	107	+32 (+41.5%)	1	1	+0 (+33.8%)	商事子会社が順調に拡販し、増収増益。
海外	103	153	+51 (+49.2%)	13	25	+11 (+85.5%)	航空機用途・産業用途とも旺盛な需要に対応し、拡販。2006年1月から増設設備が稼動した米国子会社の増産・増販効果もあり、増収増益。
修正	155	211	-56	1	0	+1	
計	136	184	+48 (+35.0%)	28	42	+14 (+48.5%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル

海外：SOFICAR(フランス)、CFA(アメリカ)、TCA(アメリカ)

本セグメントでは、日米欧3拠点のグローバルオペレーションの規模が大きく、実態を正しく表すために、内部売上高の消去を外枠で記載しています。

事業セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	18	22	+3 (+19.0%)	2	2	+0 (-)	水処理事業は逆浸透膜(RO膜)の輸出が好調に推移するも、試作費用等の増加もあり、利益横ばい。
国内	262	268	+6 (+2.2%)	5	5	+1 (+13.2%)	エンジニアリング子会社が堅調に推移し、増収利益横ばい。
海外	3	1	-2 (-65.4%)	0	0	-1 (-)	
修正				2	0	-2	
計	283	290	+7 (+2.6%)	4	3	-1 (-28.1%)	

< 主要関係会社 >

国内: 東レ建設、東レエンジニアリング、東レACE、水道機工 他

事業セグメント別業績(ライフサイエンスその他)

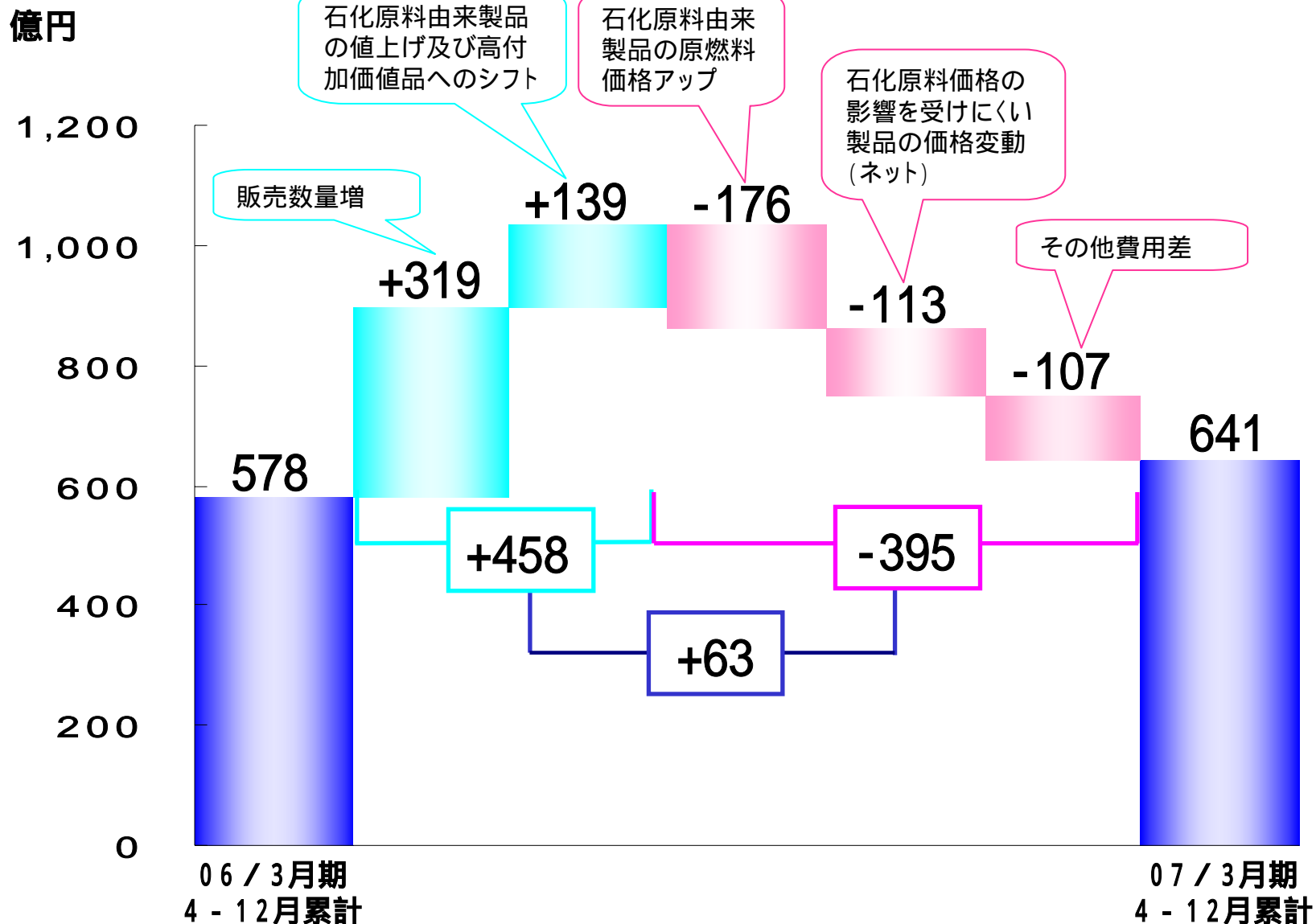
億円

	売上高			営業利益			特記事項
	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	06年3月期 第3四半期	07年3月期 第3四半期	増減	
東レ	23	22	-1 (-4.3%)	3	4	-1 (-)	
国内	116	129	+13 (+11.0%)	7	10	+3 (+44.3%)	国内の分析事業子会社が堅調に推移し増収増益。
海外	9	3	-6 (-65.2%)	0	1	+0 (+168.2%)	
修正				1	2	+1	
計	148	154	+6 (+4.0%)	6	9	+3 (+58.5%)	
(内医薬・医療材)	102	104	+2 (+1.7%)	3	2	-1 (-44.1%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ・メディカル、東レリサーチセンター、東レインタープライズ 他

営業利益増減要因分析(第3四半期まで累計)



・ 2007年3月期 業績見通し(連結)

連結業績見通し

Innovation by Chemistry

億円

	前年度実績	今回見通し	増減	中間決算時見通し
売上高	14,275	15,400	+1,125 (+7.9%)	15,500
営業利益	930	1,020	+90 (+9.7%)	1,040
経常利益	877	990	+114 (+12.9%)	1,010
当期純利益	474	580	+106 (+22.3%)	590

【ご参考：通期営業利益見通しに対する進捗率】

億円

	06年3月期	07年3月期
第3Qまで累計営業利益	578	641
通期営業利益 06年3月期は実績 07年3月期は見通し	930	1,020
第3Qまで累計の進捗率	62.2%	62.8%

想定為替レート：(2007年1月～2007年3月) 120円 / US\$、153円 / ユーロ
 想定原油価格：(2007年1月～2007年3月) 55US\$ / B(ドバイFOB)

事業セグメント別業績見通し(売上高 / 営業利益)



Innovation by Chemistry

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	前年度実績	今回見通し	増減	前年度実績	今回見通し	増減	
繊維	5,805	6,000	+195 (+3.4%)	207	195	-12 (-5.7%)	価格転嫁・高付加価値品へのシフト、テキスタイルの輸出拡大を進め、増収の見込み。中国繊維子会社が大幅に収益を改善したが、原燃料価格高騰の影響をカバーし切れず減益の見込み。
プラスチック・ケミカル	3,380	3,700	+320 (+9.5%)	185	190	+5 (+2.8%)	自動車用樹脂コンパウンドを中心に拡販を進めるとともに、ハイブリットカー用コンデンサー用途、太陽電池用途など高成長分野でフィルムの拡販を進め、増収増益の見込み。
情報通信材料・機器	2,350	2,700	+350 (+14.9%)	313	340	+27 (+8.8%)	PDP関連材料、半導体関連材料、IT関連機器が好調。光学フィルム、電子部品用フィルム、並びにフィルム加工品の拡販も順調に進め、増収増益の見込み。
炭素繊維複合材料	527	700	+173 (+32.8%)	118	180	+62 (+52.3%)	航空宇宙・スポーツ・産業、全用途で需要が拡大、米国子会社の増産増販効果もあり、増収増益の見込み。
環境・エンジニアリング	1,541	1,600	+59 (+3.8%)	49	50	+1 (+1.6%)	RO膜を米国、欧州、中国で順調に拡販するとともに、マンション、エンジニアリング事業が堅調に推移し、増収増益の見込み。
ライセンスその他	671	700	+29 (+4.3%)	65	75	+10 (+16.2%)	効能追加による“フエロン”の増販、医療材の販売も堅調に推移、ロイヤリティ収入の増加等もあり、増収増益の見込み。
(内医薬・医療材)	435	450	+15 (+3.4%)	32	45	+13 (+40.3%)	
計	14,275	15,400	+1,125 (+7.9%)	936	1,030	+94 (+10.0%)	
消去又は全社				6	10	-4	
連結	14,275	15,400	+1,125 (+7.9%)	930	1,020	+90 (+9.7%)	

・ 2007年3月期単体 業績見通し

単体業績見通し

億円

	前年度実績	今回見通し	増減	中間決算 時見通し
売上高	4,993	5,450	+457 (+9.1%)	5,450
営業利益	375	410	+35 (+9.2%)	410
経常利益	536	480	-56 (-10.5%)	480
当期純利益	242	150	-92 (-37.9%)	150

本資料中の2007年3月期の業績見
通し及び事業計画についての記述
は、現時点における将来の経済環境
予想等の仮定に基づいています。
本資料において当社の将来の業績
を保証するものではありません。